



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-5550-7062

担当者の所属・氏名：聖路加国際病院リハビリテーション科 真下翔太

【研究責任者】

聖路加国際病院 リハビリテーション科 真下 翔太

当院で大腿骨近位部骨折の手術をされた方を対象とした

動作評価に関する研究

1.研究の対象

- ・2019年4月から2020年12月に大腿骨近位部骨折にて手術を受けられた方。

2.研究の目的・方法

・太ももの骨である大腿骨（脚の付け根側）の骨折は、生命予後や日常生活動作に影響を及ぼすとされ、寝たきりや要介護状態に陥る原因の1つとされています。手術後のリハビリテーション計画や退院調整を円滑に実施していくためには適切な動作評価が必要となります。

・今回の調査の目的は、起き上がり、立ち座り、歩くといった動作を簡便に評価できる評価方法の有用性を明らかにすることです。

・なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

- ・調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2022年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

・カルテ ID、年齢、性別、身長、体重、合併症、既往歴、受傷部位、術式、歩行能力、動作能力、術後在院日数、転帰先 等